

B-CAS 2022 年度事業計画

2021 年度は、新型コロナウイルス変異株の感染拡大とサプライチェーンへの悪影響により、日本経済は全体として足取りが重いまま推移しました。一方、薄型テレビの国内出荷量は、同様に景気の影響を受けながらも、着実に4K テレビの普及が進んでおります。

2022 年度は、ロシアによるウクライナ侵攻の影響も加わり、世界経済の不確実性・不透明性がますます高まっております。当社は、リスクマネジメントを一層強化し、引き続き「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命」を着実に果たすことに最大限注力してまいります。

【経営方針】

1. 事業リスクの早期把握とリスクマネジメント強化による安定経営の確立

- 放送業界の変化に起因する事業リスクの早期把握と迅速な対応
- カードの製造・流通全般にかかわる事業リスクのマネジメント強化
- コンプライアンス、情報セキュリティなど業務上のリスク管理活動推進

2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の推進

- カード脆弱性やセキュリティリスクに対する第三者評価
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・輸入水際対策・サイバーパトロール等
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等に関する調査・研究

3. 安定したサービスを持続的に提供する基盤の強化

- BCP対策： カード発行、暗号化処理業務ならびに社内システム等のBCP対策を実行
- 技術課題： カードのハードウェアとソフトウェアに関わる課題への対応を推進

【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2022 年度計画 (A)	2021 年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	2,543	2,878	▲ 335
営業利益	317	410	▲ 93
当期純利益	214	285	▲ 71